

一 般 演 題 抄 錄

### 23. 当院眼科での角膜移植の統計

福田 昌彦 三島 弘 宮本 裕子 日比野 剛 大鳥 利文  
近畿大学医学部眼科学教室

1984年5月から1993年7月までの約9年間に当科で行った全層角膜移植術のうち術後1年以上経過観察できた70例74眼につき,その手術成績を検討した。移植片の透明治癒率は全体で78%であり,過去の報告とほぼ同等であった。疾患別では円錐角膜が100%,角膜白斑が80%,角膜ヘルペス67%,外傷67%と良好であったが,治療的角膜移植50%,水疱性角

膜炎44%と不良であった。主たる術後合併症である拒絶反応は15%,緑内障は16%に認められた。透明治癒の得られなかった16例の検討では拒絶反応が44%,グラフト機能不全が31%と多く認められ,拒絶反応の早期発見とそのコントロールの重要性を再認識した。